

コロナ禍における在学生の学修アンケート調査

崇城大学では、コロナ禍における在学生の学修アンケート調査を継続的に実施しており、得られた結果は、学習環境や授業改善に役立てています。

R2年度のアンケートを2020年12月22日~2021年2月15日に実施し、得られた結果は、FD講演会にて学内で共有されました。これにより、学生がこのコロナ禍でどのように学修に取り組んでいたのか、遠隔授業をどのように受け止めているのか、次年度以降はどのような授業形態を望んでいるか、等を教職員が理解することができました。

また、結果を踏まえて、教員に向けて授業改善の提言も行いました。内容としては、課題の提出方法、オンデマンド型授業の授業資料のあり方、学生からの質疑応答のあり方や方法、等についてです。

加えて、アンケートでは遠隔授業における学修システムの調査を行いました。この結果より、学生が①課題提出方法が多岐にわたっていること、②オンデマンド授業の出欠確認方法が統一されていないこと、等を課題として感じていることも記述回答より明らかとなりました。これらについては、オンデマンド授業用のLMSの統一やシステム改修により対応しました。

このアンケート結果はコロナ禍における学生の傾向として学内HPで公開するとともに、プレスリリースでの発表も行いました。

(https://www.sojo-u.ac.jp/news/press/2020/210331_004451.html)

R3年度のアンケートについては2022年1月~2022年2月に実施し、得られた結果は、大学協議会において学内で共有されました。これにより、コロナ禍で学修する学生の経時的変化や入学年度における傾向の違い、等を教職員が理解することができました。これらの結果は、各教員の授業改善や今後の教育のあり方の検討に生かされます。

また、R2年度の調査を踏まえて改善したシステムについても、本アンケートで学生にヒアリングを行いました。その結果、「出席確認」や「課題提出状況」の機能を利用した学生のうちおよそ2/3の学生が利用しやすかったと答えました。一方で、「課題提出状況」の機能については20%弱の学生が機能の存在を知らないと答えました。そこで、R4年度は、LMSの一斉通知機能を活用して、学生への機能の周知等を行いました。

このR3年度アンケート結果の詳細については次ページ以降を参照ください。

令和3年度 コロナ禍における学修に関するアンケート

2020年2月頃から爆発的に広がった新型コロナウイルスの感染は、現時点でもなお、終息の気配を見せておりません。このため、来年度についても、遠隔授業と対面授業とを併用する形で授業を行わざるを得ない可能性があります。そうなった場合の遠隔授業・対面授業の改善に役立てるべく、この度、「コロナ禍における学修に関するアンケート」を実施することになりました。本年度の経験をもとにした皆さんの生の声をお聞かせ願えればと思います。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

※ 皆さんからいただくご回答の結果を公開する際には統計的な処理を施します。個人が特定されることは一切ありませんので、率直にお答えいただければと思います。

※ 個人が特定されないよう統計的に分析した結果を、学会等で報告する可能性がある旨、ご了承ください。

※ 本アンケートについて質問等がございましたら、総合企画課までお問い合わせください。

連絡先：sojoir@ofc.sojo-u.ac.jp

■ 調査対象：1年次から3年次の全在学生（2426名）

■ 調査期間：2022年1月*日～2022年2月*日

■ 有効回答者数：1968名（81.12%）

F1 学籍番号

F2 氏名

F3 所属学科

機械工学科	223	美術学科	56
ナノサイエンス学科	132	デザイン学科	116
建築学科	209	情報学科	324
宇宙航空システム専攻	78	応用微生物工学科	183
航空整備学専攻	66	応用生命科学科	208
航空操縦学専攻	52	薬学科	321

F4 学年

1年生	697
2年生	593
3年生	678

【本年度の学修について】

まずは、本年度のことを思い出しながら、以下の質問にお答えください。

問1 現在、あなたは主にどこにお住まいですか。当てはまるものを一つお選びください。

実家で家族と同居	1053
実家以外で家族と同居	59
実家以外で一人暮らし	664
大学管理の寮・マンション	183
その他	9

問2 そのお住まいから大学まで、通学時間は片道どれくらいかかりますか。
当てはまるものを一つお選びください。

15分未満	625
15分以上30分未満	415
30分以上45分未満	327
45分以上60分未満	273
60分以上75分未満	159
75分以上90分未満	76
90分以上	93

問3 **本年度**、どのような環境で遠隔授業を受講されていたかについておうかがいします。
以下に挙げる選択肢の中で当てはまるもの全てを選択してください。

※ここで言う「家」は、問1で答えていただいた、「主なお住まい」を指します。

家で、パソコンを用いて受講	1831
家で、スマートフォン/タブレットを用いて受講	540
大学のPC室で、大学のパソコンを用いて受講	22
大学の教室で、自身のパソコンを用いて受講	336
大学の教室で、スマートフォン/タブレットを用いて受講	93
その他	60

問4 **本年度の典型的な一週間（7日間）の生活時間**についておうかがいします。

①から⑤の項目ごとに、当てはまるものを一つお選びください。

	0時間	5時間未満	10時間未満 5時間以上	15時間未満 10時間以上	20時間未満 15時間以上	25時間未満 20時間以上	30時間未満 25時間以上	30時間以上
①大学の授業（遠隔授業の視聴時間を含む）	10	379	558	427	325	155	51	63
②大学の授業の予習、復習、課題等	19	736	667	287	132	75	22	30
③大学の授業以外の学習	374	1093	295	113	45	19	11	18
④部活動・サークル活動	1342	476	100	25	12	6	1	6
⑤アルバイト・定職	588	191	287	346	320	157	36	43

問5 自分の好きな時に、インターネット上にアップされている授業の動画を視聴したり資料を閲覧したりする授業形態のことを、「オンデマンド型授業」と呼びます。

本年度、オンデマンド型授業を時間割の時間帯に受講することが多かったですか、それとも時間割とは別の時間帯に受講することが多かったですか。当てはまるものを一つお選びください。

時間割の時間帯に受講することが多かった	270
どちらかといえば時間割の時間帯に受講することが多かった	287
どちらかといえば時間割とは別の時間帯に受講することが多かった	670
時間割とは別の時間帯に受講することが多かった	741

問6 オンデマンド型授業の内容についてわからないことがあった時、担当教員や学科の友人に質問することはどの程度ありましたか。①から③の項目ごとに、当てはまるものを一つお選びください。

	よくあつた	時々あつた	なかつた あまり	なかつた 全く
①担当教員（WebClassの掲示板機能を使って）	112	316	496	1044
②担当教員（メール/LINE等で）	157	614	561	636
③学科の友人	883	703	235	147

問7 本年度履修した、全ての回が遠隔授業として開講された科目をトータルで考えた時、課された課題は多すぎたと思いますか、ちょうどよかったと思いますか、それとも少なすぎたと思いますか。

多すぎた	196
やや多すぎた	598
ちょうどよかった	1108
やや少なすぎた	44
少なすぎた	22

問8 下に、遠隔授業を受講する中で起こり得たことが挙げてあります。あなたの場合、①から⑥のそれぞれの項目についてどの程度当てはまりますか。

	当てはまる	当てはまる ある程度	当てはまらない あまり	当てはまらない
①一時停止したり繰り返し視聴したりすることで、オンデマンド型授業の内容の理解を深めた	963	819	133	53
②オンデマンド型授業の受講を溜め込んでしまった	532	686	511	239
③授業で出される課題をこなすのに手一杯で、予習復習する余裕がなくなった	398	761	662	147
④授業内容を理解できなくても、担当教員や学科の友人に質問をすることもなく放置してしまった	194	612	818	344
⑤心身の調子が悪くなった	148	304	650	866
⑥パソコン演習室のプリンタを自由に使えず不便であった	222	270	514	962

問9 本年度履修した、全ての回が遠隔授業として開講された科目をトータルで考えた時、授業内容の理解度はどの程度でしたか。**10点満点**で自己評価してください。

問10 本年度履修した、全ての回が遠隔授業として開講された科目をトータルで考えた時、授業内容の満足度はどの程度でしたか。**10点満点**で自己評価してください。

	問9 遠隔授業の内容の理解度	問10 遠隔授業の内容の満足度
0点	20	26
1点	12	14
2点	23	25
3点	52	62
4点	70	98
5点	240	290
6点	340	281
7点	576	468
8点	446	437
9点	119	158
10点	70	109
平均	6.659	6.637

問11 本学では、対面授業の実施と感染防止を両立するべく、対面授業を行う上で次のような対策をとっています。履修登録者数の2倍以上の収容人数がある教室を使用する。(可能な場合は)クラスを二つに分けることで一クラスあたりの受講者数をなるべく減らす。教室の換気に努める。授業開始前に検温と手指の消毒を行う。37.5度以上の発熱がある場合は医療機関の受診を条件に公欠扱いにする。

あなたは、本学がとっているこうした対策をどの程度評価しますか。**10点満点**で評価してください。

0点	20
1点	16
2点	26
3点	44
4点	52
5点	200
6点	198
7点	323
8点	451
9点	260
10点	378
平均	7.411

【コロナ禍における学修について】

続いて、コロナ禍における学修に関するあなたの意見をお聞きます。

問 12 新型コロナウイルスの感染が終息せず、来年度も遠隔授業と対面授業とを併用する形で授業を行わざるを得なくなった場合、次の各授業は、「全ての授業回が遠隔で行われる」のが望ましいと思いますか、「一部の授業回が対面で行われ、残りの授業回が遠隔で行われる」のが望ましいと思いますか、それとも「全ての授業回が対面で行われる」のが望ましいと思いますか。

本年度の経験を踏まえて、①から⑨のそれぞれについて、当てはまるものを一つお選びください。

	本年度、履修していない	全ての授業回が遠隔で行われるのが望ましい	一部の授業回が対面で行われ、残りの授業回が遠隔で行われるのが望ましい	全ての授業回が対面で行われるのが望ましい
①イングリッシュコミュニケーション	614	306	695	353
②基礎教育課程の語学系の科目 (ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語)	1477	264	131	96
③基礎教育課程の数学系の科目	949	447	351	221
④基礎教育課程の物理系の科目	1142	434	252	140
⑤この質問については必ず「3」をお選びください				
⑥基礎教育課程の教養系の選択必修科目	956	484	387	141
⑦専門教育課程の講義科目	174	512	841	441
⑧専門教育課程の実験実習科目	542	155	466	805
⑨教職科目	1590	172	139	67

問13 新型コロナウイルスへの感染や、コロナ禍における学修について、次の①から⑬のような意見があります。それぞれの意見について、あなたのお気持ちに最も近い選択肢一つをお選びください。

	その通り	その通りかよほど強くなる	よほど強くなるかよほど弱くなる	その通りは弱くなる
①マスクの着用や手洗いうがいを徹底するなど感染防止対策を取っていても、いつ新型コロナウイルスに感染してもおかしくはない	1519	401	36	12
②新型コロナウイルスに感染することへの恐怖心がある	855	728	259	126
③新型コロナウイルスの感染が終息するまでは、対面授業をなるべく受けたくない	569	697	455	247
④新型コロナウイルスに感染するリスクがあっても、語学の対面授業での会話はなるべく行いたい	394	659	577	338
⑤新型コロナウイルスに感染するリスクがあるので、対面授業でのグループディスカッションはなるべく行いたくない	475	741	523	229
⑥オンデマンド型授業として開講される科目であっても、授業の進め方の説明（オリエンテーション）は対面で行ってほしい	269	366	568	765
⑦この項目については必ず「2」をお選びください				
⑧オンデマンド型授業の中で課される課題研究に取り組むにあたり、他の受講生と相談するための時間を、対面授業として設けてほしい	320	647	595	406
⑨オンデマンド型授業として開講される科目であっても、授業内容について教員に対面で質問できる時間を設けてほしい	303	780	595	290
⑩オンデマンド型授業の内容を理解する上で、音声動画（PowerPointのスライドに音声を吹き込んだものなど）による説明は必ずしも必要ない	230	488	708	542
⑪オンデマンド型授業は、対面授業に比べ内容の理解が浅くなる	463	666	543	296
⑫オンデマンド型授業は、対面授業に比べ時間を有効に使える	970	754	188	56
⑬新型コロナウイルスの感染が終息したら、全ての科目を対面授業に戻してほしい	446	519	625	378

問 14 WebClass のクラス「2021_遠隔授業の説明」についてお聞きします。このクラスは「管理者のお知らせ」の『R3年度の遠隔授業に関して』からアクセスすることができ、遠隔授業を受けるにあたって必要な事項が記載されています。このページの情報は受講の参考になりましたか。当てはまるものを一つお選びください。

また、遠隔授業の受講にあたり説明してほしかった事項、このページに記載して欲しかった事項があれば自由記述欄に記入してください。

参考になった	932
参考にならなかった	86
アクセスしたがきちんと読んでいないのでわからない	376
知っているがアクセスしたことがない	235
このページを知らなかった	339

問 15 下に挙げる①・②の WebClass の機能について、当てはまるものをそれぞれ一つお選びください。

①の「出席確認」は、オンデマンド型授業で用いられた出欠を確認するための機能です。②の「課題提出状況」は、WebClass にログイン後に PC 画面の左側からアクセスできる課題提出状況を一覧で確認できる機能です。

	①「出席確認」の機能	②「課題提出状況」の機能
使いやすかった	1280	1065
使いにくかった	636	550
この機能を知らなかった	52	353

問 16 本年度はオンデマンド型授業の出席確認を WebClass の「出席確認」に統一しました。これにより昨年度に比べて「出席確認」の方法が改善されたと思いますか。当てはまるものを一つお選びください。

(1年生は「5. 1年生なのでわからない」をお選びください)

改善されたと思う	698
変わらないと思う	426
改善されたと思わない	270
使っていないのでわからない	37
1年生なのでわからない	537

問 17 遠隔授業の学習システムについて気になった点、不満、要望等があればご記入ください。ここで言う「遠隔授業の学習システム」とは、WebClass、Office365 Teams、SILC online、SOJO ポートフォリオシステム等の、学習に利用するシステムを指します。なお、個々の授業に関する不満や要望等は授業アンケートに記入してください。

問 18 最後に、あなたが本年度受講した遠隔授業の中で、特に良かったと感じた授業があれば一つ教えてください。

教員名（苗字だけでも構いません）

授業名（正確な授業名でなくても構いません）

理由

**質問は以上です
ご協力ありがとうございました**